

サンプル

MKTS マニュアル（株式投資法）【ver.5.0】 ～株式投資で負けないための堅実な実践ルールブック～

<はじめに>

本書は、私、森田ケイ（元：カブノマコト）の堅実な株式投資法である「MKTS」について、その実践方法と理論を掲載するものです。

まずは、簡単に自己紹介させていただきます。

森田ケイ（元：カブノマコト）と申します。

資産戦略専門のFP（ファイナンシャルプランナー）をしています。

社会人1年目から、株式投資（信用取引）、FX、仮想通貨などの投資を試みてきましたが、失敗ばかりで運用資産（貯金）がゼロに。
その悔しさから、「どうすれば負けないのか」について考え続けました。

大学で専攻していた会计学・財務分析の知識を踏まえ、日々研究と試行錯誤を積み重ねた結果、「株式投資で負けないための7つの原則」と、独自の株式投資法である「MKTS」を考案しました！

MKTSの理論に基づき売買することで、十分なリターンを得つつ、投資のリスクを最小化し、「負けない投資」を実現できます。
私自身がMKTSによる投資を継続して実践し、資産を積み上げています。

難しい単語は避け、具体例を交えてわかりやすく記載しました。
ぜひお読みいただき、ご実践ください！



<目次>

第 1 章：はじめに～負け続け投資から抜け出す方法～

第 2 章：MKTS の全体概要

第 3 章：投資で負けないための 7 つの原則（本質的な考え）

第 4 章：MKTS の理論・ルール

第 5 章：MKTS の具体的実践方法

第 6 章：よくある質問

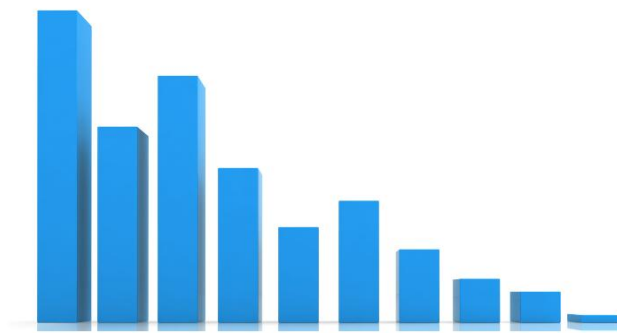
第1章：はじめに～負け続け投資から抜け出す方法～

本書をお手に取られた方は、失礼ながら、これまでの投資で思うように勝てなく、負けてきた方が多いと思います。

私自身もそうでした。

買ったら下がり、売ったら上がる。

言うなれば「負け続け投資」です。「なぜそうなるのか」、「自分には運がない」「向いていない」と諦めかけました。



でも、そこで考えました。一体なぜ負けるのか？

考え抜いて出した答えは・・・

「根拠・理論なく投資しているから」です。

例えば、指数やFXへの短期的な投資も「根拠・理論のない」投資です。

指数・為替の短期的な値動きに根拠・理論はありません。

日経平均が、ダウ平均が、ドル円が、明日上がるのか下がるのかは誰にもわからないことです。

自分の中で「根拠・理論」がないので、とりあえずの対象・タイミング・数量で買い、適切ではない価格で売ってしまうのです。

だいたい、周りの声等に惑わされて高値で買い、下落したときの焦りから安値で売ってしまいます。

そのような「負け続け投資」から抜け出しましょう！

そのためには、自分の中に揺るがない「根拠・理論」が必要です。



私が模索した結果、しっかりとした「根拠・理論」を構築できたのが、株式投資（個別株投資）でした。

なぜなら、企業自らにより、決算情報・財務情報という投資に必要な根拠となる情報が適切に開示されているからです。

それらの情報を基に、私が日々研究・実践・改善して構築した「根拠・理論」が、本書の MKTS になります。

必ず、皆さまのお役に立てると思います。ぜひ最後までお読みください！

第2章：MKTSの全体概要

1. MKTSとは

MKTSとは、私が構築した、リスクを最小化する堅実な株式投資法です。

（MKTS：Morita-Kei Trading System）

MKTSは株式投資で負けないための7つの原則に基づき、リスクを極力排除するように理論的に構築されています。

一言でいうと、「財務優良企業が好決算だったとき、株価が目標買値まで下がったら買い、より下がったら追加で買い、目標売値で売る株式投資法」です。



2. MKTSの概要

MKTSの買い方・売り方の概要（真髄）は以下のとおりです。

投資用語も少し出てきますが、「投資用語解説集」で別途説明しています！

（1）買い方の概要

① 銘柄分析・選定

まず、上場しているすべての銘柄のうち、純資産額、売上高、BPS、自己資本比率等を用いて、財務安全性の高い「優良企業」のみを絞り込み、「MKTS候補銘柄」とします。これ以外の銘柄には投資しません。

②好決算チェック

次に、MKTS 候補銘柄の決算短信を3ヶ月ごとに確認し、好決算（EPS の増加率が一定以上）だった銘柄を「好決算銘柄」としてチェックします。

③割安度チェック

さらに、好決算銘柄について、高値掴みしないよう割安度の判定を行います。割安と判定されたもののみを売買の候補銘柄として選びます。

④目標買値設定

上記の銘柄について、一定の目標買値を設定し、監視します。

⑤買い

株価が目標買値まで下がったら、購入します。

さらに株価が下落した場合は、追加購入します（戦略的ナンピン）。

（2）売り方の概要

①通常売却

原則として、株価が平均買値から一定値まで上がったなら（目標売値になったら）、必ず売却します。

②手仕舞い売却

決算から70日間を経過したら、「手仕舞い」として、少しでもプラスになっているものはすべて売却します。

できるだけ決算をまたがないようにするためです。

③決算またぎ⇒売却

プラスにならないまま次期決算を迎えたら、決算またぎの判定を行い、決算またぎ不可と判断する場合は、その時点の株価にかかわらず売却します。

決算またぎ可能と判断する場合は、一定の株価になるまで保有し続けます。

3. 「負けない投資」を目指せる理由

そもそも株式投資で負ける（損失が発生する）ケースは

- ①株価が下がったときに損切りの的に売るケース
 - ②株価が下がってしばらく待っていたが買値まで戻らず仕方なく売るケース
- のどちらかです。

MKTS では、「財務優良企業が好決算のときに高値掴みしていない状態で購入している」という前提があるからこそ、①の損切りは行いません。むしろ安くなったなら追加購入するのです。よって、①による負けの確率は0です。

前述の通り、MKTS では、株価が下がったら逆に儲けもので、追加購入します。初期購入時と同数を追加購入するので、平均買値が下がります。これにより、目標売値も下がるので、平均買値まで（トントンまで）株価が戻りやすくなります。よって、②による負けの確率も著しく下がるのです。

過去の実績において、追加購入しても平均買値まで（トントンまで）株価が戻らなかったケースは、10%未満です。このことから、過去実績では90%以上負けていません。

負けないためのポイントは、株価下落時の「追加購入」にあります。追加購入する資金がないと、追加購入できずに負けます。よって、初期購入時に買い過ぎず、一定程度の資金を確保しておく「余力確保ルール」が非常に重要となります。

MKTS は、巷によくある怪しげな投資法とは異なり、一度にあまり大きなリターンは求めず、堅実に勝ちを積み重ねていくスタイルですので、いちかばちか、資産を一気に倍増させたいという方には向きません。

リスクを最小化して、堅実に「負けない」投資がしたいという方にとって、MKTS は非常に適した株式投資法となります。

4. MKTS のメリット

MKTS のメリットは以下のとおりです。

- ・ 堅実・安全に資産を増やすことができる。
- ・ 所要時間は 1 日 10 分～20 分程度。忙しい方でも簡単に実践可能。
- ・ 株価下落時も追加購入するだけなので落ち込むことがない。
- ・ 下落相場においても負けない。むしろ大きく勝つチャンスを掴める。

反対に、デメリットは以下のとおりです。

- ・ 資産を劇的に増やすわけではない。（バクチ的でスリリングな要素はない）
- ・ 銘柄分析に時間を要する。（時短するには専用ツールの導入が必要となる）

5. 過去実績

過去実績は、**負けない確率 98%、年間利回り 12～15%ほど**です。

利回りはびっくりするほどではありませんが、負けない確率が圧倒的です。

2020 年 2 月～においては、新型コロナウイルスによる経済ショック（経済恐慌）もありましたが、その経済下においても MKTS では負けていません。むしろ、その後の上がりで大きく資産を増やしています。

6. MKTS で投資を楽しく実践

本投資法を活用してからは、しっかりとした根拠・理論を持っているので、「株価が下がったら追加で買えばいい」、「いつか必ずプラスになる」、「少なくとも配当金は確実に入ってくる」、という気持ちとなり、**投資のストレスがほぼなくなりました。**

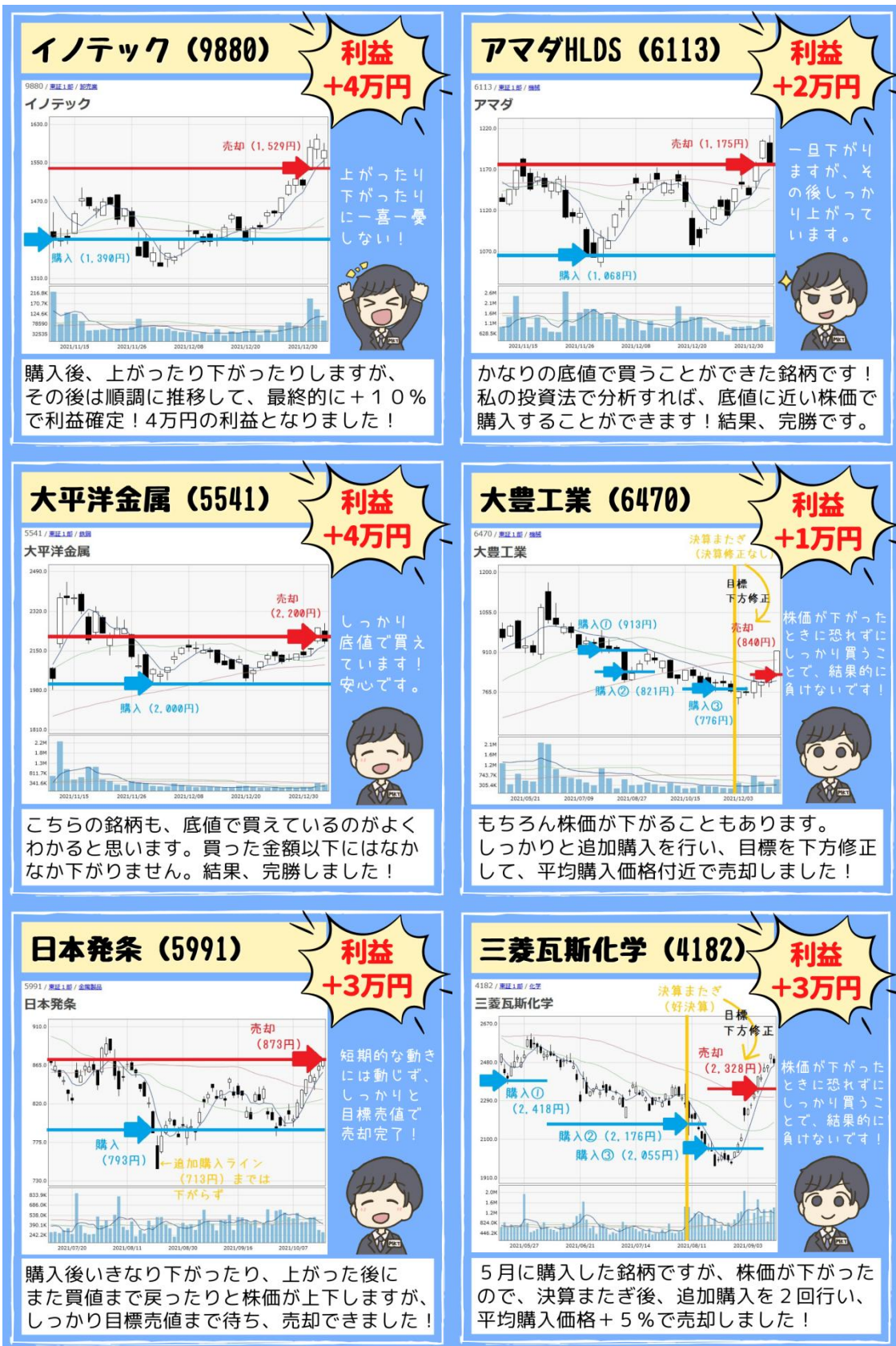
実際に、過去 98%負けていないからこそその余裕ですね。

何かの原因で相場が暴落したときも、「バーゲンセール来た！買い時だ！」と逆に楽しくなるほどです。笑

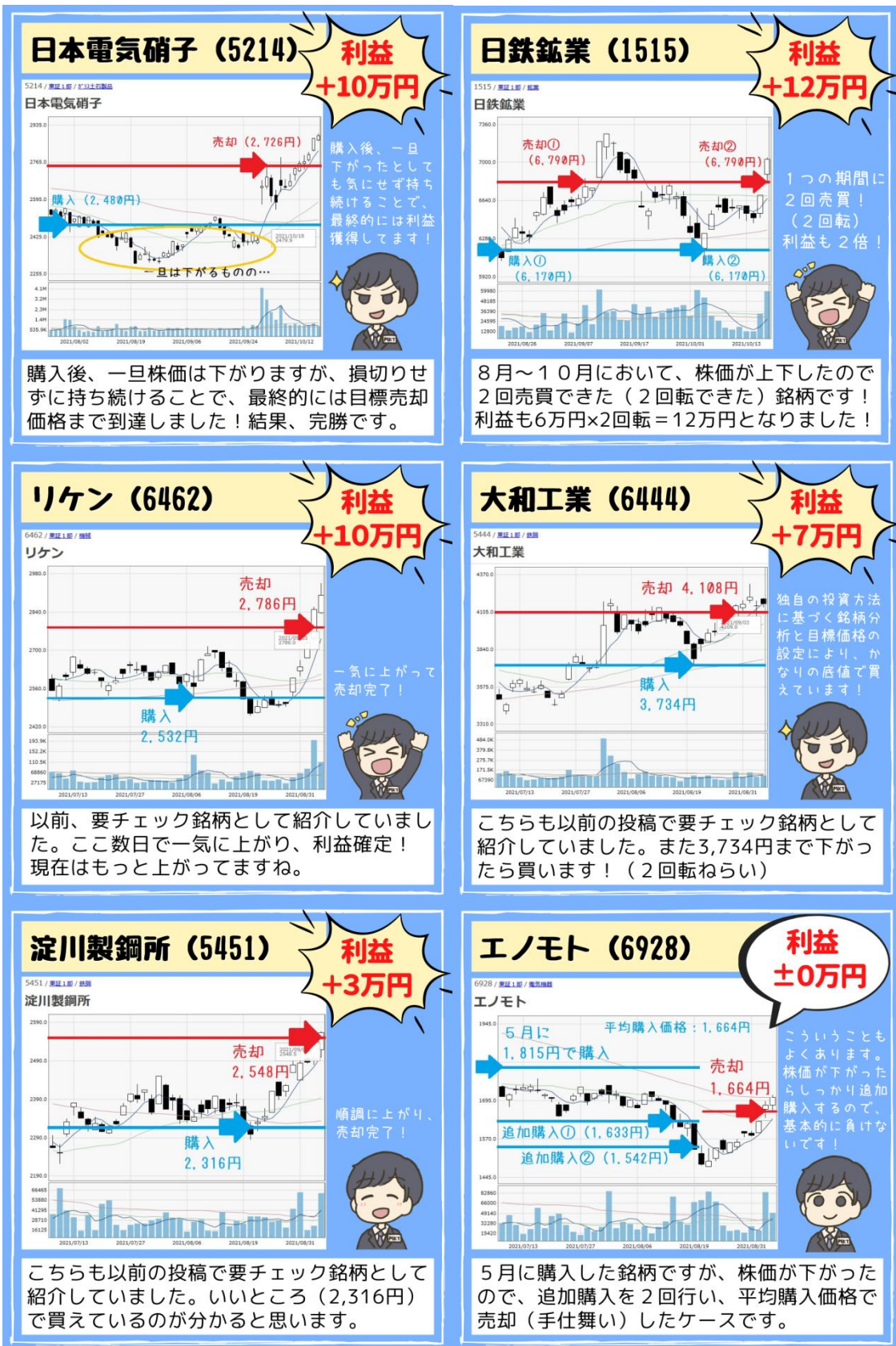
また、常に株価チャートを見ていなくてもよくなり、非常に楽です。

会社員の方でも、お昼休みやトイレ休憩の 5～10 分程度の時間でカンタンに売買ができます。

<過去の取引例1>



<過去の取引例2>



第3章：投資で負けないための7つの原則（本質的な考え）

株式投資で負けないためには、以下の原則を意識することがとても重要です！
こちらの原則は、「投資」に関する本質的な考えなので、株式投資以外にも応用できます。投資を実践する際には、必ず心に留めておきましょう。

- 原則1：堅実な投資を〇〇
- 原則2：信頼できる〇〇を持つ
- 原則3：判断は「〇〇」で行う
- 原則4：自分の〇〇〇を決めて守る
- 原則5：下がったら〇〇〇〇〇
- 原則6：〇〇を確保する
- 原則7：銘柄を〇〇する

1つずつしっかり説明していきます。

原則1：・・・・・・・・

サンプルはここまでとさせていただきます。

ご不明な点等があれば、いつでもご連絡ください！

以下、ご購入者様からの
成果のご報告および
付記1～3を提供します。



ご購入者様からの成果のご報告①

カブノマコト様

ご無沙汰しております。
以前MKT法の専用ツールを購入致しました。[REDACTED]でございます。

2021年度第2期お疲れ様でした。

MKT法を利用して、10万以上利益を上げることができました。

やむなく損切銘柄もありましたが、、、、とても満足のいく結果でした。

11月からの専用ツールの購入もしたいと考えております。
宜しくお願い致します。

ランク別のパフォーマンス集計を取った訳ではないですが、Aランクの銘柄群のパフォーマンスが良かった印象です。
また、11月になりましたらご連絡させていただきます。

10月28日 15:22

ご購入者様からの成果のご報告②



マコトさーん！ mkt式銘柄 [redacted] が利確されました～(´∀｀)記念すべき第一号！

2021-11-04 09:45:21

100株だけですが、嬉しいです♪ありがとうございます！



カブノマコト@個人投資家FP

2021-11-06 10:21:15

おお～！おめでとうございます！
教えている方が成果を出されると、私も嬉しいです（＾＾）

[redacted]、一気に上がりましたよね！
指値で売り注文を出していると、しっかりと利確できるのでおすすめです。
私も+5%でしたが手を打って売却しました。
（400株で利益27,600円+配当金9,200円でした。）

[redacted] も上がって+10%になりましたね！

一度売れた銘柄も、再度目標買値まで下がったら買うので、アラートで監視します！

カブノマコト

開封済み 昨日



実は [redacted] も入っていて、利確されました♪
仕事中に通知が来て、嬉しくてマコトさんに報告しちゃいました！

2021-11-06 10:30:30

今まで「まだあがるかも！？」と待つと下がって塩漬けという事が何度もあり(まだ持ってる汗)
やっぱり10%で利確するルールがいいですね！
それにチャートと睨めっこしなくていいなんて
助かります(´∀｀)

昨日も下がっていた銘柄買っちゃいました。
私も監視続けます！
ありがとうございます！！

ご購入者様からの成果のご報告③



■■■■■

2022-02-16 17:35:06

お世話になります。

本日、■■■■■が初利益出ました♪

10時過ぎの時点で10%超えていたので、売り注文出しておき、午後一番で約定となりました。

売買管理シートに売却金額を入れた所、控除後利益が出ました。

私は資金■■■■■でやりとりしていますが、

今回の売却で、余力にはどの金額をプラスしたら良いのでしょうか？

利益が出るとやっぱり嬉しいです。

100株だけ残しておいた■■■■■も約定されていました。



カブノマコト@個人投資家FP

2022-02-16 22:37:07

■■■■■さん！

おお～！■■■■■利益確定おめでとうございます！

やはり+10%まで待っていて良かったですね♪

■■■■■も■■■■■も良い感じですね！

■■■■■も良かったですね！

しっかり利益が出ると嬉しいですよね（＾＾）

今回の「控除後利益」を、資金■■■■■万円に追加すればOKです！

カブノマコト

開封済み 3日前

MKTSの実践を強力にサポートするツールです！
別料金で提供しています。

[illegible][illegible]

導入後も、本マニュアルに記載のとおりデータ更新やメンテナンスをしていくことで、半永久的に活用していくことができます。

ぜひ、ご活用ください！

また、データ更新やメンテナンスにご不安がある方は、私がデータ更新した最新版を提供することもできますので、個別にご相談ください。

＜付記２＞MKT投資用語解説集（ご利用者さま特典）

～これだけ覚えればOK！大事な用語のみを厳選～

本投資法をご利用いただければ、特典としてお渡しします！

投資には専門用語が多いですが、その中でも重要なもののみを解説します。

これだけ覚えれば、本マニュアルは完全マスターできます！

決算短信


上場会社が決算発表時に作成する決算情報で、四半期ごとの経営成績や財政状態などを総合的に表示するものです。3月末が会計上の年度末である場合は、

- ①第1四半期決算短信（8月頃発表）
- ②第2四半期決算短信（11月頃発表）
- ③第3四半期決算短信（2月頃発表）
- ④決算短信（5月頃発表）

というように発表されます。

決算短信

（けっさんたんしん）



会社が作成する四半期ごとのミニ決算報告書で、当該期間の経営実績と財政状況と期末予想実績を報告するもの。


- ▶ **四半期ごと（3ヶ月ごと）に発表**されます。
- ▶ 期末予想実績が掲載されているので、**発表後に株価が大きく変動する可能性**があります。
- ▶ よって、**決算またぎはリスクが高い**です。
- ▶ 決算発表スケジュールは発表日の1ヶ月程前から**事前確認**できます。必ず確認しましょう！

EPS

「Earnings Per Share」の略で「1株あたり当期純利益」です。「EPS＝当期純利益÷発行株式数」で算出されます。1株に対して最終的な当期利益（当期純利益）がいくらあるかを表します。

EPS

(いーピーえす)



「Earnings Per Share」の略で
「1株あたり当期純利益」。
EPS＝1株あたりのもうけ分
と覚えておけばOK！

- ▶ 会社の1株あたりの純利益（もうけ分）です。
- ▶ 純利益から株主への配当や成長投資を行うため、長期的な株価に最も影響があると考えます。
- ▶ 決算短信には期末予想EPSが載っています。
- ▶ 期末予想EPSが前回発表のものを上回る場合、決算の「上方修正」と呼びます。

※予想EPS…期中に企業が予想する当該年度末のEPSの予想値です。

（例）

「第1四半期予想EPS：100円」の場合

「第1四半期時点の状況を勘案すると、当年度末は1株あたり100円の純利益になりそうだ」ということになります。

・・・などなど、株式投資を実践するのに必要な厳選ワードや、決算書の見方などをわかりやすく記載しています！

<付記3>よくある質問（FAQ）

Q1：MKTS では、損切りはしないのでしょうか？

A1：MKTS において、一般的な「損切り」を行うことはありません。
なぜなら、MKTS で購入するのは、「優良企業」であり、「好決算銘柄」であり、「割安」であり、「実力に対して株価が低い状態」の銘柄のみだからです。この銘柄の株価がさらに下落した場合は、バーゲンセール状態です。このときは、売る（損切りする）べきではなく、むしろ買うべきなのです。
ただし、あまりあることではないですが、購入した銘柄の企業が致命的な不祥事等（事件等）を発生させた場合は、「優良企業」という前提が崩れますので、その時点で売却すべきです。MKTS において「損切り」するとしたら、このような場合のみです。

Q2：ナンピンはよくないことなのでは？

A2：世間では、「ナンピンはよくない」と言われることがあります。これは、銘柄をよく選定せずに「上がるか下がるかわからない銘柄」を購入しているからです。MKTS では、上述してきたとおり、銘柄をかなり選定・判定して購入しますので、「上がって当然の銘柄」しか購入しません。その銘柄の株価が下落したということは、「良品のバーゲンセール状態」ですので、買いの一手なのです。よって、MKTS におけるナンピンは、何も考えずに行う一般的なナンピンと区別して、「戦略的ナンピン」と考えていただければOKです。

Q3：リターンは10%以上狙ってはいけないのでしょうか？

A3：株価がどこまで上がるのかは正に「神のみぞ知る」ことであり、もちろん10%以上株価が上がることはあります。しかし、10%に到達して以降、また下がる株も多くありますので、10%で一旦売って、下がったらまた買えばよいのです。これまでの実績と経験を鑑みると、10%で利益を確定することが最も利益を得られると判断したので、MKTS ではリターンは10%と決めています。ただ、利益幅は小さくとも、もっと確実な勝ちを求めるのであれば、5～9%くらいで設定することは問題ないです。

Q4：信用取引はしてはいけないのでしょうか？

A4：MKTS では、基本的に現物取引を推奨します。

現物取引とは、保有している資金（余力）を使って購入する通常の方法です。一方で、信用取引とは、いわば証券会社からお金を借りて、保有している資金（余力）以上に購入し、差金決済を行う方法です。

信用取引を行う場合は、期日が設けられていること、株価が下落した場合は追加資金を入れないと強制売却（ロスカット）されてしまうことから、MKTS の趣旨には合いません。

ただし、MKTS 銘柄を購入後、ナンピン3～4の段階となり（株価が下がりがきっており）、かつ資金が潤沢にあるという場合は、レバレッジ効果を期待して信用買いで大量購入することで、リターンを飛躍的に上昇させることが可能です。リスクを伴う方法になりますので、実践する場合は慎重に。

Q5：株式投資判断になぜ予想 EPS を使うのでしょうか？

A5：MKTS で購入する銘柄は漏れなく「好決算銘柄」であり、「好決算銘柄」の判定方法は予想 EPS で判断します。ではなぜ、MKTS では株式投資判断に予想 EPS を用いるのでしょうか。その理由は単純で、EPS と株価は正の相関があるからです。つまり、どの株でも長期的に見れば EPS が上がると株価が上がり、EPS が下がると株価が下がるのです。投資家は企業の価値を利益獲得能力、とりわけ当期純利益（EPS）の多寡で判断しているとも言えます。また、投資家は投下した資金をいくらで回収できるのか（利回り）に大きな関心を示します。EPS が上がれば配当も上がる可能性がありますので、それだけ買いがつくというわけです。

Q6：企業が、突然決算予想修正を発表した場合はどうするのでしょうか？

A6：企業において、時折、通常のタイミングとは別に決算報告（決算予想修正）を行うことがあります。それは予想不可ですので、仕方ナシです。修正結果が株価に反映されますので、即座に報告内容を確認し、決算発表当日と同じ対応を行いましょう。ただし、突然の予想 EPS の下方修正の例は多くないので大丈夫です。

Q7：日経平均株価が連日下がっており、購入しようと思っている買いサイン
銘柄の株価も連日下がっている場合、いつ購入すればよいでしょうか。また、
日経平均株価が下がっていている場合は、どのような心持ちでいればいいの
でしょうか？不安になります。

A7：買いサインが出ているものは、そのときに買ってしまっても大丈夫です！
なぜなら、日経平均が明日上がるのか下がるのかは誰にもわからないからです。
様子を見るのも一手ですが、じゃあいつまで待つのかということにもなります。
一度買ったあと、下がったら追加購入すればよく、そのために余力確保してい
るのです！大事なことは、余力をしっかりと確保して、株価が下がったらしく
り購入していくこととなります。逆に株価が下がる＝バーゲンセール状態で、
たくさん追加買いできる（＝資金を効率的に運用することができる）ので、ラ
ッキー！と余裕な気持ちで眺めていましょう。配当もあるし、上がるまで配当
もらいながら待とう、という考えです。私も同じ方法で実践しているので、不
安があったら連絡してください！

Q8：専用ツールのデータ更新は難しいですか？時間はかかりますか？

A8：専用ツールのデータ更新は本マニュアルにすべてやり方を載せています
し、決して難しくはありませんが、以下のような時間がかかります。

- ・ 株価更新…毎日、1～5分程度
- ・ 決算データの更新…3ヶ月に1度、30分～1時間を2週間程度
- ・ 銘柄選定・入替え…1年に1度、2～3時間

面倒に思うかもしれませんが、逆に言えば、個別株投資で負けないためにはこ
れくらいの時間をかけて分析する必要があるということです。ぜひチャレンジ
してみてください！

Q9：資金はどれくらい準備すればいいですか？

A9：1万円からでも実践自体は可能です。ですが、理想としては最大限の資
金を準備するのが望ましいです。なぜなら、投下できる金額（余力）が多けれ
ば多いほど、購入した株の株価が下落したときに追加購入できるので、負けに
くいからです。また、投下資金が多いほど、同じ利益率に対するリターンが大
きくなります。投資資金はできるだけ増やしていきましょう。

ただし、日々の生活費や必要な貯金には手を出さないように注意です！

Q10：証券会社はどこを使えばいいですか？

A10：SBI証券、楽天証券のいずれかがオススメです。

私はどちらも開設していて、SBI証券はスクリーナー用と取引用に、楽天証券はチャート分析用に使っています。以下、それぞれの特徴を記載します。

（１）SBI証券

- ・証券口座…SBI証券
- ・証券用銀行口座…住信 SBI ネット銀行
- ・売買ツール…SBI証券株アプリ（スマホアプリ）

<SBI証券のメリット>

- ・単元未満株（SBI証券ではS株）でリスクを抑えられる

例えば、1株 1,000 円の株は、通常単元の 100 株だと 100,000 円の余力が必要ですが、単元未満株（S株）だと 1 株（1,000 円）から購入できます。指値注文はできず、成行注文となりますが、SBI証券は注文できるタイミングが多くてリスクを抑えられます。

- ・個別株の売買手数料が無料

- ・住信 SBI ネット銀行が便利

住信 SBI ネット銀行をが大変便利です。日本中のほとんどのATMで取り扱っていて、コンビニATMでも手数料が月数回無料です。スマホアプリも見やすく気に入っています。

- ・三井住友カードでのクレカ積立時に付与されるポイントが大きいです！

<SBI証券のデメリット>

- ・個人的にですが、ページ（資産状況・運用状況・運用成績）が若干見づらいです。

（２）楽天証券

- 証券口座…楽天証券
- 証券用銀行口座…楽天銀行
- 売買ツール…MarketSpeed（インターネットサイト／アプリ）

＜楽天証券のメリット＞

- 単元未満株（楽天証券ではかぶミニ）が利用できます！ 一部の銘柄についてはリアルタイムで取引ができます。
- 売買ツールの MarketSpeed が使いやすく便利です。指定の銘柄が指定の株価になったときに教えてくれるアラート機能も必須です。
- 個別株の売買手数料が無料です！
- 楽天銀行が便利です。楽天証券の場合、楽天銀行を開設することになりますが、この口座も便利です。日本中のほとんどのＡＴＭで取り扱っていて、コンビニＡＴＭでも手数料が月数回無料です。
- 個人ページ（資産状況・運用状況・運用成績）が見やすいです。

＜楽天証券のデメリット＞

- 単元未満株（かぶミニ）のリアルタイム取引だと手数料がかかります。
- 単元未満株（かぶミニ）の寄付取引だと買えるタイミングが１日１回（寄付のタイミング）しかなく、買いづらいです。

＜株式投資コミュニティ＞

私が運営する株式投資コミュニティのメンバーになっていただき、本投資法を実践することができます。

銘柄分析や目標買値の計算は私が行い、その結果を株式投資コミュニティでリアルタイム通知します。その情報に基づいて売買を行うだけなので、本投資法を簡単に実践することができます。

＜株式投資コミュニティのイメージ＞



※Discord という無料のコミュニケーションアプリを活用しています。

アプリは無料で使えて、スマホに導入すれば通知も見逃しません!

<奥付>

MKTS マニュアル（株式投資法）ココナラ版<サンプル>
～株式投資で負けないための堅実な実践ルールブック～

《ご注意事項》

※本マニュアルについては、無断転売・転用を禁じます。

※本マニュアルは、今後の研究・実践により、変更する可能性があります。

※本サービスは一般的な株式投資方法の提示であり、特定の金融商品を勧める投資助言行為には該当しません。

※最終的な投資決定は、ご自身の判断となります。いかなる投資結果の責任もご自身で負う旨、ご理解・ご了承ください。

発行者：森田ケイ（元：カブノマコト）

